

## 2024年度 一般入学試験 前期日程（1月31日）

# 地理歴史・公民・理科

〔世界史B, 日本史B, 政治・経済〕  
〔物理基礎・化学基礎・生物基礎〕

（試験時間 60分）

この問題冊子には、「世界史B」「日本史B」「政治・経済」の3科目及び「理科（物理基礎・化学基礎・生物基礎）」を掲載しています。解答する科目を間違えないように選択しなさい。

### 注 意 事 項

- 1 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
- 2 この注意事項は、問題冊子の裏表紙にも続きます。問題冊子を裏返して必ず読みなさい。ただし、問題冊子を開いてはいけません。
- 3 この問題冊子は、121ページあります。出題科目、ページ及び選択方法は、下表のとおりです。

出 題 科 目		ペ ー ジ	選 択 方 法
地理 歴史 ・ 公民	世界史B	4～27	左の3科目のうち1科目を選択して解答する。
	日本史B	28～53	
	政治・経済	54～79	
理科	物理基礎・化学基礎・ 生物基礎	81～121	試験時間内に左の3科目のうち2科目を選択して解答する。

- 4 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせなさい。
- 5 「地理歴史・公民」の科目を選択する者は「地理歴史・公民解答用紙」を、「理科」の科目を選択する者は「理科解答用紙」を使用しなさい。

「理科」は解答用紙1枚で2科目を解答します。解答の順番は問いません。解答時間(60分)の配分は自由です。

裏表紙へ続く、裏表紙も必ず読むこと。

6 解答用紙には解答欄以外に次の記入欄があるので、それぞれ正しく記入し、マークしなさい。

① 試験コード欄・座席番号欄

試験コード・座席番号(数字)を記入し、さらにその下のマーク欄にマークしなさい。正しくマークされていない場合は、採点できないことがあります。

② 氏名欄

氏名・フリガナを記入しなさい。

③ 解答科目欄

解答する科目を一つ選び、科目名の右の○にマークしなさい。マークされていない場合又は複数の科目にマークされている場合は、0点となります。

7 解答は、解答用紙の解答欄にマークしなさい。例えば、

10
----

と表示のある問いに対して③と解答する場合は、次の(例)のように解答番号10の解答欄の③にマークしなさい。

(例)

解答 番号	解 答 欄									
10	①	②	●	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩

8 問題冊子の余白等は適宜利用してよいが、どのページも切り離してはいけません。

9 試験終了後、問題冊子は持ち帰りなさい。

# 日本史 B

(解答番号  ~ )

**第 1 問** 次の文章 A・B を読み、下の問い(問 1～9) に答えよ。(史料は、一部省略したり、書き改めたりしたところもある。)

A ④ 6 世紀初め、継体天皇が即位したヤマト政権は、各地の地方豪族を含む支配体制の構築を進めたが、外交面では、大伴金村による「任那 4 県」の割譲に続き、527 年には新羅と結んだ筑紫国造磐井が九州北部で反乱を起こすなど、朝鮮半島をめぐる争いに巻き込まれていた。

6 世紀末には、中国で隋が統一王朝を形成し、国境を接する  への侵攻をくり返すようになり、東アジアはより緊張した状況に置かれた。それに対応するため、日本では中央集権的な国家体制の整備が求められた。そして、⑥ 推古天皇の治世にあたる 607 年に、小野妹子が国家の制度などを学ぶために遣隋使として隋に派遣された。その際に、倭の五王の時代とは異なり、日本が臣従の態度をとらなかつたため、隋皇帝の煬帝は不快の念を示したとされる。なお、翌年の遣隋使派遣の際には  や南淵請安らの留学生・学問僧らが随行し、彼らが中国で得た知識や経験が、のちの③ 大化改新に大きな影響を及ぼすことになった。

問1 空欄 **ア** **イ** に入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 **1**

- ① ア 高句麗 イ 高向玄理
- ② ア 高句麗 イ 阿倍仲麻呂
- ③ ア 新羅 イ 高向玄理
- ④ ア 新羅 イ 阿倍仲麻呂

問2 下線部①に関連して、6世紀の仏教伝来とその受容に関して述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 **2**

- ① 百済の五経博士が、欽明天皇に仏像や経論を伝えた。
- ② この時期に日本に伝来した仏教は、密教であった。
- ③ 大臣の大臣氏は、仏教を受容すべきではないと主張した。
- ④ 仏教の受容に賛成した蘇我氏は、飛鳥寺を創建した。

問3 下線部②に関連して、推古天皇の治世に推進された政策に関して述べた次の文X・Yについて、その正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 **3**

- X 冠位十二階が定められ、冠位が豪族層に氏族単位で付与された。
- Y 豪族たちに国家の官僚としての自覚を求め、憲法十七条が制定された。

- ① X 正 Y 正
- ② X 正 Y 誤
- ③ X 誤 Y 正
- ④ X 誤 Y 誤

日本史 B

問 4 下線部㉔に関連して、646年に出された改新の詔の史料として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 4

- ① 旧の賦役を罷めて、田の調を行へ。(中略) 別に戸別の調を取れ。(中略) 凡そ調の副物の塩と贄とは、亦郷土の出せるに随へ。
- ② 昔在の天皇等の立てたまへる子代の民、処々の屯倉、及び、別には臣・連・伴造・国造・村首の所有る部曲の民、処々の田莊を罷めよ。
- ③ 宜しく天下諸国をして、各敬みて七重塔一区を造り、併せて金光明最勝王經・妙法蓮華經各一部を写さしむべし
- ④ 初めて京師を修め、畿内・国司・郡司・関塞・斥候・防人・馭馬・伝馬を置き、鈴契を造り、山河を定めよ。

B 9世紀から10世紀にかけて、㉔律令体制が大きく変質していくと、日本国内の治安も次第に悪化していった。そのようななか、朝廷に武芸をもって仕える豪族が現れるようになった。9世紀末に即位した㉔宇多天皇は、㉔藤原基経が死去すると天皇親政を推進したが、宮中を警備する武士として滝口の武者を設置している。

10世紀前半の醍醐天皇の時代には、律令体制の再構築に力が尽くされたが、醍醐天皇の次の朱雀天皇の時代には、㉔天慶の乱と呼ばれる反乱が東国と西国で起こり、朝廷の軍事力の低下を露呈させた。朝廷は、反乱の鎮圧に、それぞれ征東大將軍と征西大將軍を派遣したが、結局は現地の武士らの働きによって鎮圧されることとなったのである。こうして朝廷が武士の存在を無視できなくなっていくなか、桓武平氏と㉔清和源氏が、武家の棟梁として大武士団を形成していった。

問5 下線部㉔に関連して、9世紀末から10世紀前半にかけての国司制度の変容や徴税方式の変化に関して述べた次の文 a～d について、正しいものの組合せを、下の①～④のうちから一つ選べ。 5

- a 朝廷は任国に赴任する国司の最上席者に、これまで以上に大きな権限と責任を負わせるようにした。
- b 国司交替に際して、事務手続きの監督を強化するために令外官として検非違使が設置された。
- c 土地を単位に課税され、田堵と呼ばれた有力農民が土地の耕作と納税を請け負う体制に変化した。
- d 成人男性を中心に個人単位に課税され、田堵と呼ばれた有力農民の監督のもとで納税する体制に変化した。

- ① a・c      ② a・d      ③ b・c      ④ b・d

日本史 B

問 6 下線部㉔に関連して、宇多天皇の治世での出来事に関して述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 6

- ① 三善清行が、意見封事十二箇条を提出した。
- ② 菅原道真が、遣唐使派遣の中止を提案した。
- ③ 坂上田村麻呂が、阿弓流為を帰順させた。
- ④ 本朝十二銭の最後となる乾元大宝が鑄造された。

問 7 下線部㉕に関連して、藤原基経が関わったとされる出来事に関して述べた次の文 X・Y と、それに該当する語句 a～d との組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 7

- X 藤原基経は素行に問題があった陽成天皇を退位させ、この天皇を擁立した。  
Y 天皇の勅書の内容に抗議した事件を通じて、この政治的地位を確立した。

a 清和天皇      b 光孝天皇      c 摂政      d 関白

- ① X — a      Y — c                      ② X — a      Y — d
- ③ X — b      Y — c                      ④ X — b      Y — d

問8 下線部㉔に関連して、平将門や藤原純友に関して述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 8

- ① 蜂起した平将門は、東国の大半を占領し、自らを新皇と称した。
- ② 平将門の乱は、清和源氏の祖である源経基らによって鎮圧された。
- ③ 蜂起した藤原純友は、元北面の武士で、瀬戸内海の子賊を率いた。
- ④ 藤原純友の乱は、東国の武士である藤原秀郷らによって鎮圧された。

問9 下線部㉕に関連して、清和源氏が関わった争乱に関して述べた次の文Ⅰ～Ⅲについて、古いものから年代順に正しく配列したものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 9

- Ⅰ 源義家が、陸奥守として後三年合戦を制圧した。
- Ⅱ 源頼信が、房総半島で起こった平忠常の乱を鎮圧した。
- Ⅲ 源頼義が、清原氏の援助を得て安倍氏を滅ぼした。

- ① Ⅰ — Ⅱ — Ⅲ      ② Ⅰ — Ⅲ — Ⅱ      ③ Ⅱ — Ⅰ — Ⅲ
- ④ Ⅱ — Ⅲ — Ⅰ      ⑤ Ⅲ — Ⅰ — Ⅱ      ⑥ Ⅲ — Ⅱ — Ⅰ

**第2問** 次の文章A・Bは、高校の歴史研究部の生徒とその先生との会話である。  
この文章を読み、下の問い(問1～9)に答えよ。(史料は、一部省略したり、書き改めたりしたところもある。)

A

生徒：鎌倉時代には仏教が発展したと習いましたが、その背景や特徴について詳しく調べてみたいです。

先生：そうですね。人々は平安時代後期から、<sup>Ⓐ</sup>相次いで起こる争乱や天変地異によって、末法の世を実感していたと言われています。それで仏教に救いを求めたのです。一方で、救いを欲しても、社会に<sup>Ⓑ</sup>教育や学問が浸透していた時代ではありませんから、文字を読めない人も多かったのです。そのため、この時代の仏教の特徴としては、教義のわかりやすさがあげられます。

生徒：アの開祖である一遍は、「南無阿弥陀仏」の念仏を唱えながら踊ることで教えを広めたということを前に学びました。彼も民衆に寄り添うような形をとったために、支持を得られたということですね。

先生：そうですね。一方、臨済宗などの<sup>Ⓒ</sup>禅宗は、幕府の保護を受けて発展していきました。たとえば、5代執権だった<sup>Ⓓ</sup>北条時頼は、南宋からイを招いて建長寺の開山としています。

生徒：なるほど。武士が禅宗を好んだのはなぜなのでしょう。

先生：常に「死」と隣り合わせであった武士にとって、禅宗の教えは精神を鍛え、安定させる大きな柱になったのではないかと、と言われていますね。

問1 空欄 **ア** **イ** に入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 **10**

- ① ア 浄土真宗    イ 蘭溪道隆
- ② ア 浄土真宗    イ 無学祖元
- ③ ア 時宗        イ 蘭溪道隆
- ④ ア 時宗        イ 無学祖元

問2 下線部①に関連して、鎌倉時代に起こった争乱の一つである承久の乱に関して述べた次の文 **a**～**d** について、正しいものの組合せを、下の①～④のうちから一つ選べ。 **11**

- a** 後鳥羽上皇が、北条義時追討の兵をあげて乱が勃発した。
- b** 幕府は、北条時政・時房らが率いる軍を送り、京都を攻めた。
- c** 乱後、幕府は朝廷の監視を目的として、京都守護を新たに設置した。
- d** 乱後、幕府が没収した敵方の所領を任せられた地頭を、新補地頭という。

- ① **a・c**            ② **a・d**            ③ **b・c**            ④ **b・d**

日本史 B

問 3 下線部㉔に関連して、鎌倉時代の教育や学問に関して述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 12

- ① 北条氏一門の金沢実時は、鎌倉の外港として栄えた六浦の金沢に金沢文庫を設け、そこに和漢の貴重な書物を収めた。
- ② 関東の武士の上杉憲実が再興した足利学校では、禅僧や武士に対して高度な学問が施された。
- ③ 有力御家人らは、一族子弟の教育のために大学別曹を設け、儒学を中心とした学問に励んだ。
- ④ 鎌倉に創設された綜芸種智院は、御家人だけでなく庶民に対しても教育の門戸を開いた。

問 4 下線部㉕に関して述べた次の文 X・Y について、その正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 13

X 臨濟宗は南宋から帰国した栄西を開祖とし、坐禅のなかで与えられた問題について考える題目によって悟りの境地を目指した。

Y 曹洞宗は南宋で学んだ道元により広められ、ひたすら坐禅を行う只管打坐によって悟りの境地を目指した。

- |       |     |       |     |
|-------|-----|-------|-----|
| ① X 正 | Y 正 | ② X 正 | Y 誤 |
| ③ X 誤 | Y 正 | ④ X 誤 | Y 誤 |

問5 下線部㊸に関連して、北条時頼が推進した政策に関して述べた次の文X・Yと、それに該当する語句a～dとの組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 14

X 朝廷の内部に影響力を持つため、後嵯峨上皇の院政下にこれを設置させた。

Y 裁判の公平・迅速化のためにこれを設置し、所領争いを専門に担当させた。

a 奉公衆            b 院評定衆            c 引付            d 所司

① X — a    Y — c                    ② X — a    Y — d

③ X — b    Y — c                    ④ X — b    Y — d

## 日本史 B

### B

先 生：戦国時代も戦乱が続いた時代の一つですが、応仁の乱の後、各地で実力による独自の領国を形成した戦国大名たちが、どのような政策を推進していったか、知っていますか。

生 徒：はい。㉔戦国大名が推進した領国支配のための政策には、以前から興味があります。城下町をつくり、そこを領国経営のための核としていく政策は、人を集めることで地域経済の活性化を目指そうとする、現在の政策に通ずるものだと思います。

先 生：そうですね。㉕戦国大名が制定した分国法のなかには、家臣らに城下町への集住を命じたものもありましたね。

生 徒：あとは、経済の活性化といった視点から考えると、㉖楽市令も優れた政策だと思いました。

先 生：領国内での商工業者の育成につながる政策ですよ。戦国大名はそのほかにも、㉗鉱山の開発、大河川の治水・灌漑<sup>かんがい</sup>などの富国策を行っていますよね。

生 徒：中央に権力がある間は進まなかった地方の開発が、戦国時代にはそれぞれの大名によって進められた、ということがとても興味深いです。

問6 下線部㉔に関して述べた次の文X・Yについて、その正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 

15
----

X 戦国大名は、家臣に知行地の石高に見合った軍役を負担させることで、軍事制度の基礎を構築した。

Y 戦国大名は、それぞれで領国支配を行ったが、交易のために枡の容量は朝廷が定めた全国共通の規格を使用した。

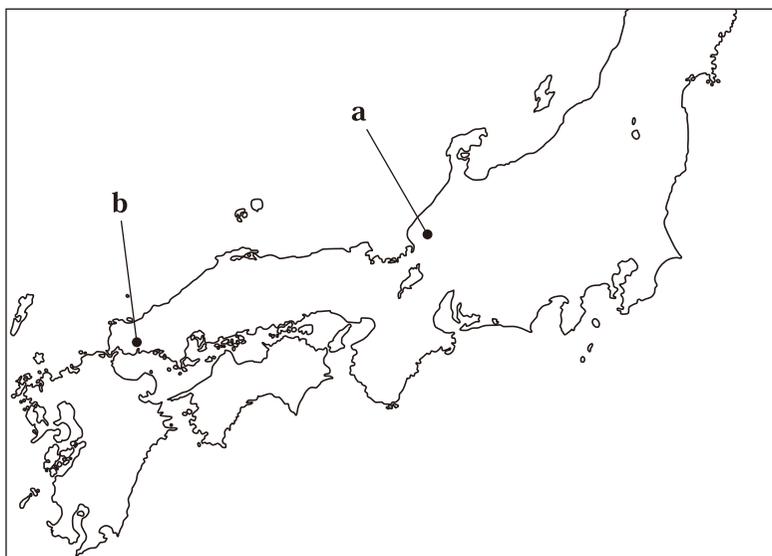
① X 正 Y 正

② X 正 Y 誤

③ X 誤 Y 正

④ X 誤 Y 誤

問7 下線部①に関連して、『朝倉孝景条々』を制定した朝倉氏の城下町の名称と、その場所を示した次の地図上の位置 a・b との組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 16



- |           |           |
|-----------|-----------|
| ① 春日山 — a | ② 春日山 — b |
| ③ 一乗谷 — a | ④ 一乗谷 — b |

日本史 B

問 8 下線部㊸に関連して、次の史料は戦国大名が出した掟書である。この史料に関して述べた文として誤っているものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

17

史料

定 安土山下町中

- 一 当所中<sup>とうしょ</sup>楽市<sup>らくいち</sup>として仰せ付けらるるの上は、諸座・諸役・諸公事等<sup>おおつ</sup>、悉く<sup>くじ</sup> 免許<sup>めんきょ</sup>の事<sup>ことごと</sup>(注1)。
- 一 往還<sup>おうかん</sup>の商人<sup>かみかいどう</sup>、上海道<sup>これ</sup>(注2)は之<sup>あいとど</sup>を相留め、上下共<sup>いた</sup>(注3)当町<sup>まじゆく</sup>に至り寄宿すべし。
- 一 普請免除の事。
- 一 分国中<sup>とくせい</sup>徳政<sup>いえど</sup>、之<sup>いえど</sup>を行ふと雖も、当所中は免除の事。

天正五年(注4)六月日

(『八幡町共有文書』)

- (注1) 免許：免除。
- (注2) 上海道：中山道。
- (注3) 上下共：地方から京都に上ることと京都から地方へと下ること。
- (注4) 天正五年：1577年。

- ① 織田信長が領地であった安土に出した楽市令だと考えられる。
- ② 座が持っていた特権は、すべて廃止することが記されている。
- ③ 商人に、中山道の通行を控えさせ、安土に宿泊することを命じている。
- ④ 徳政令が出された際には、徳政令の適用が優先されるとしている。

問9 下線部⑩に関して述べた次の文X・Yと、それに該当する語句a～dとの組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 

18
----

X 中国地方では、毛利氏と尼子氏が、良質な銀を産出するこの鉱山の領有をめぐって争った。

Y この戦国大名は、水害対策として、釜無川と御勅使川の合流地点に独自の工夫をした堤防を築いた。

a 石見銀山      b 生野銀山      c 武田信玄      d 今川義元

- ① X — a    Y — c                      ② X — a    Y — d  
③ X — b    Y — c                      ④ X — b    Y — d

第3問 次の文章A・Bを読み、下の問い(問1～9)に答えよ。

A 17世紀前半に、いわゆる<sup>Ⓐ</sup>「鎖国」体制が整備されると、江戸幕府は四つの窓口を通して外交を展開した。

その窓口の一つが対馬である。江戸時代の初期、朝鮮とは正式な国交が結ばれ、対馬の宗氏と朝鮮の間では己酉約条が締結されて、宗氏が対朝鮮貿易を独占する特権を認められた。朝鮮からは主に將軍の代替わりの際に **ア** が来日したが、幕府は数百人規模のこの使節団一行を厚遇し、巨額の費用をかけて豪華な接待を行ったとされる。

<sup>Ⓑ</sup>17世紀後半には、幕府政治の **イ** 的傾向が強まるなか、金銀の産出量の減少もあって幕府財政が悪化した。<sup>Ⓒ</sup>新井白石は、朝鮮からの国書に記す將軍の呼称を変更させるとともに、**ア** の待遇を簡素化した。その後、<sup>Ⓓ</sup>天明の飢饉などが起き、幕藩体制が動揺していくなかで、来日の延期や行礼場所を対馬に変更することなどがあり、12回目の使節接遇が最後となった。

問1 空欄 **ア** **イ** に入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 **19**

- ① **ア** 通信使      **イ** 武断主義
- ② **ア** 通信使      **イ** 文治主義
- ③ **ア** 慶賀使      **イ** 武断主義
- ④ **ア** 慶賀使      **イ** 文治主義



## 日本史 B

問 4 下線部㉔に関連して、新井白石の事績や幕政に参画して推進した政策に関して述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

22

- ① シドッチへの尋問で得た知識をもとに『采覧異言』と『西洋紀聞』を著した。
- ② 『読史余論』を著し、朝廷や武家政権の推移を段階的に時代区分した。
- ③ 海舶互市新例を制定して、長崎での清船・オランダ船との貿易を制限した。
- ④ 慶安の変後、末期養子の禁止を緩和して牢人増加防止策を講じた。

問 5 下線部㉕に関連して、天明の飢饉直後に推進された幕政改革の政策に関して述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

23

- ① 有能な人材の登用をはかるために足高の制を設け、禄高の低い旗本を幕府の要職につけた。
- ② 各地に社倉・義倉をつくらせるなどにより、飢饉に備えて米穀を蓄える困米を命じた。
- ③ 大都市の商人とともに印旛沼や手賀沼の干拓工事を開始するなど、積極的な新田開発を進めた。
- ④ 勘定吟味役の荻原重秀の建議をうけ、財政難打開のために金の含有率を下げた小判を铸造した。

B 1858年、大老の井伊直弼が主導して㉔日米修好通商条約が締結されると、幕府は諸外国との貿易を開始した。しかし、㉕貿易の開始は国内経済に大きな影響を与え、民衆の生活を圧迫した。そうしたなか、幕府支配に疑問をもった勢力により尊王攘夷運動が展開されるようになった。桜田門外の変ののち、幕府は朝廷との融和をはかり公武合体政策を進めたが、かえって尊王攘夷派の反発を招き、幕府の権威回復には結びつかなかった。

やがて、統率力を失いつつあった幕府に対し、西南の雄藩が幕政に介入していった。1862年には、薩摩藩の島津久光が朝廷を利用して幕府に改革を迫ったことから㉖文久の改革が実施された。しかし、政治の主導権をめぐる幕府と雄藩の対立は深まり、1866年に㉗薩長同盟が結ばれて薩摩藩と長州藩が政治的・軍事的な提携関係を築くと、武力による倒幕が目指されるようになり、薩摩・長州両藩と幕府の関係は緊張の度合いを高めていった。

問6 下線部㉔に関連して、日米修好通商条約の内容に関して述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 24

- ① 下田・箱館の2港を開いて、アメリカの難破船を救助することを認めた。
- ② 日本で罪を犯したアメリカ人については、アメリカ領事が裁くこととした。
- ③ アメリカと日本が、相互に最恵国待遇を与え合うことを取り決めた。
- ④ 択捉島以北を日本領とするなど、小笠原諸島の国境を明確化した。

日本史 B

問 7 下線部㉑に関連して、貿易開始直後の状況に関して述べた次の文 a～d について、正しいものの組合せを、下の①～④のうちから一つ選べ。 25

- a 貿易は大幅な輸出超過となった。
- b 貿易は大幅な輸入超過となった。
- c 日本と外国の金銀比価の相違により、多量の金貨が海外に流出した。
- d 日本と外国の金銀比価の相違により、多量の銀貨が海外に流出した。

- ① a・c            ② a・d            ③ b・c            ④ b・d

問 8 下線部㉒に関して述べた次の文 X・Y について、その正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 26

- X 幕府は、政事総裁職を新設して、会津藩主の松平容保をこれに任命した。
- Y 幕府は、大名の財政負担軽減として、参勤交代を緩和する措置をとった。

- ① X 正    Y 正                            ② X 正    Y 誤  
③ X 誤    Y 正                            ④ X 誤    Y 誤

問9 下線部⑥に関連して、薩長同盟が成立した後の出来事に関して述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 

27
----

- ① 薩摩藩と会津藩の主導により、急進派の公家である三条実美らが京都から追放された。
- ② 将軍であった徳川家茂の急死を理由に、戦闘中であった第二次長州征討が中止された。
- ③ 長州藩が京都での勢力回復を目指して、池田屋事件を機に京都に攻め上り、禁門の変を起こした。
- ④ イギリス軍艦が、生麦事件の報復のため鹿児島湾に侵入して薩摩藩に砲火を浴びせた。

第 4 問 次の文章 A・B を読み、下の問い(問 1～9)に答えよ。

A 明治維新以降、日本では急速に近代化が進み、各地の都市も発展した。人口10万人以上の都市の住民は①1890年には総人口の6%にすぎなかったが、1900年代になると10%を超えた。東京市についても、1900年代には人口が200万人台を突破した。

都市は、②鉄道や公共施設などのインフラ整備に支えられて成長した。東京では、人口が増加するなか、東京市区改正条例によって道路や河川、橋梁などが整備され、③教育機関の設置も進められた。交通機関については、1880年代には鉄道馬車がみられたが、電気の供給が進むと、路面電車が普及するようになった。また、政治・④産業・文化の中心たる首都東京にふさわしい近代的な公園が必要とされ、日比谷公園が造成された。日比谷公園は、⑤日露戦争の際に戦勝祝賀行事が行われたほか、日比谷焼打ち事件の舞台にもなった。

問 1 下線部①に関連して、1890年は大日本帝国憲法が公布された翌年にあたるが、1890年に起きた出来事に関して述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 

28
----

- ① 開拓使官有物払下げ事件に関係して、大隈重信が罷免された。
- ② 第1回帝国議会が開かれ、予算案をめぐる政府と民党が対立した。
- ③ 社会運動・労働運動を取り締まるため、治安警察法が制定された。
- ④ 日本で最初の社会主義政党として、社会民主党が結成された。

問 2 下線部⑥に関連して、明治時代の鉄道に関して述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 29

- ① 1870年代に、工部省が中心となって新橋・横浜間に鉄道を敷設した。
- ② 1880年代に、日本最初の私鉄会社となる日本鉄道会社が設立された。
- ③ 1880年代に、東京・神戸間の東海道線の全線が開通した。
- ④ 1900年代に、第2次桂太郎内閣が鉄道国有法を公布した。

問 3 下線部③に関連して、明治時代に公布された教育法令に関して述べた次の文Ⅰ～Ⅲについて、古いものから年代順に正しく配列したものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 30

- Ⅰ フランスの学校制度にならい、全国を学区に分けて、設置する学校数を規定した学制が公布された。
- Ⅱ アメリカの教育制度を参考に、小学校の設立や維持管理を町村に委ねた教育令が公布された。
- Ⅲ 学校令と総称される、小学校令・中学校令・帝国大学令・師範学校令などが公布された。

- ① Ⅰ — Ⅱ — Ⅲ      ② Ⅰ — Ⅲ — Ⅱ      ③ Ⅱ — Ⅰ — Ⅲ
- ④ Ⅱ — Ⅲ — Ⅰ      ⑤ Ⅲ — Ⅰ — Ⅱ      ⑥ Ⅲ — Ⅱ — Ⅰ

日本史 B

問 4 下線部㉔に関連して、1900年前後の国内産業に関して述べた次の文 X・Y について、その正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

31

X 栃木県に設立された官営の八幡製鉄所が操業を開始した。

Y 池貝鉄工所が世界水準の精度をもった旋盤の国産化に成功した。

① X 正 Y 正

② X 正 Y 誤

③ X 誤 Y 正

④ X 誤 Y 誤

問 5 下線部㉕に関連して、日露戦争とその後の出来事に関して述べた次の文 a～d について、正しいものの組合せを、下の①～④のうちから一つ選べ。

32

a ポーツマス条約で日本は、北緯50度以南の樺太と付属の諸島をロシアから譲渡された。

b ポーツマス条約で日本は、下関条約と同額程度の賠償金しか得ることができず、国民の不満が爆発した。

c 第2次日韓協約を結び、漢城に韓国の外交を統轄する統監府を置き、寺内正毅が初代統監となった。

d 大陸への進出が本格化し、旅順に関東都督府が置かれ、大連に南満州鉄道株式会社が設立された。

① a・c

② a・d

③ b・c

④ b・d

B 第二次世界大戦の直後、連合軍最高司令官総司令部（GHQ／SCAP）は、  
 ①民主化政策を推進する観点から、日本政府に財閥解体を指示した。しかし、  
 1948年以降になると、中国や朝鮮半島における共産主義国家の台頭をうけて、  
 GHQはそれまでの民主化を最優先させる方針から、経済復興を重視し、日本を  
 資本主義陣営の一員として、共産主義陣営と対峙させる方針へと転換した。

ア 内閣に対して経済安定九原則の実行を指示したGHQは、その後、ドッジ＝ラインやシャープ勧告に基づいて日本経済の自立化を促進する政策を実施させた。徹底した均衡予算の編成を求められたことで日本経済は不況に陥ったが、1950年に朝鮮戦争が勃発してアメリカ軍による特需が発生し、好景気を迎えたことで活気を取り戻した。

1952年、②サンフランシスコ平和条約が発効して日本は独立を回復した。また、これと同じ年に、IMFと呼ばれる イ に、1955年には「関税及び貿易に関する一般協定」（GATT）に加盟し、経済面でも国際社会への復帰を果たした。こうして日本は、高度経済成長の時代を迎え、③1961年から1970年の間、年平均10%を超える極めて高い経済成長率を記録した。

問6 空欄 ア イ に入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 33

- |   |   |        |   |          |
|---|---|--------|---|----------|
| ① | ア | 第2次吉田茂 | イ | 経済協力開発機構 |
| ② | ア | 第2次吉田茂 | イ | 国際通貨基金   |
| ③ | ア | 芦田均    | イ | 経済協力開発機構 |
| ④ | ア | 芦田均    | イ | 国際通貨基金   |

日本史 B

問 7 下線部㉑に関連して、占領期に推進された民主化政策に関して述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 34

- ① 寄生地主制の解体を徹底させるため、農業基本法に基づいて第二次農地改革が実施された。
- ② 労働者保護の観点から、まず労働基準法が、続いて労働組合法と労働関係調整法が制定された。
- ③ 経済の民主化政策の一環として独占禁止法が制定され、持株会社やカルテル・トラストなどが禁止された。
- ④ 都道府県・市町村ごとに教育委員会が設けられ、地方公共団体の長が教育委員を任命することとした。

問 8 下線部㉒に関して述べた次の文 X・Y について、その正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 35

X ソ連・ポーランド・中華人民共和国は、サンフランシスコ講和会議には出席したが、平和条約には調印しなかった。

Y サンフランシスコ平和条約の調印と同じ日に、アメリカ軍の日本駐留を認める日米行政協定が締結された。

- ① X 正    Y 正                      ② X 正    Y 誤
- ③ X 誤    Y 正                      ④ X 誤    Y 誤

問9 下線部①に関連して、1960年代から1970年代の政治・外交に関して述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 

36
----

- ① 田中角栄内閣が「日本列島改造論」を掲げて、公共事業の拡大を進めた。
- ② ソ連との国交が回復したことにより、日本の国際連合加盟が実現した。
- ③ 中華民国との間に日中平和友好条約が締結され、外交関係が回復した。
- ④ 中曽根康弘内閣のもと、電電公社・専売公社・国鉄が民営化された。